平成26年度下半期(平成26年10月1日から平成27年5月31日まで)における 小平市財政事情について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第1項 及び小平市財政事情の作成及び公表に関する条例(昭和32年条例第13号)第3条第1 項の規定により、別紙のとおり公告する。

平成27年9月1日

小平市長 小林正則

平成26年度下半期(平成26年10月1日から平成27年5月31日まで)における 財政事情の公表

I 収入及び支出の概況

1 平成26年度の予算編成

平成26年度予算は、一般会計と4つの特別会計(国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険事業、下水道事業)を合わせて、964億7,400万円でスタートしました。

その後、各会計の予算の補正については、上半期に20億9,717万3千円の増額、下半期に6億5,173万1千円の増額を行い、前年度からの一般会計繰越事業費繰越額1億4,982万5千円を合わせ、最終予算額は、993億7,272万9千円となりました。

2 補正予算の状況

平成26年度下半期(10月以降)の補正の主なものは次のとおりです。

(別表1:各会計の補正状況を参照。)

【一般会計】

- ○歳入のうち増額補正の主なもの
 - *法人市民税の増
 - *地方消費税交付金の増
 - *株式等譲渡所得割交付金の増
 - *配当割交付金の増
 - *商工費国庫補助金(地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地域消費喚起・生活支援型))の増
 - *総務費国庫補助金(地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)、 幼稚園就園奨励費)の増
 - *雑入(資源回収品売払金)の増
 - *総務費委託金 (衆議院議員選挙費) の増
 - *利子割交付金の増
 - *商工費都補助金(地域消費喚起特別支援事業補助金)の増
 - *民生費都負担金(国民健康保険保険基盤安定負担金等)の増
 - *職員退職手当基金繰入金の増

- ○歳入のうち減額補正の主なもの
 - *財政調整基金繰入金の減
 - *民生費国庫補助金(臨時福祉給付金)の減
 - *土木費国庫補助金(住宅・建築物安全ストック形成事業交付金)の減
 - *十木費都補助金(緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業補助金)の減
- ○歳出のうち増額補正の主なもの
 - *基金積立金の増
 - *商工会補助事業(地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業)の増
 - *衆議院議員選挙の管理及び執行の増
 - *国民健康保険事業特別会計繰出金の増
 - *私立幼稚園教育充実振興事業の増
 - *観光まちづくり推進事業(地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業)の増
 - *小平市高齢者見守り事業(地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業)の増
 - *小学校施設管理事業の増
 - *行政運営の企画・研究・調査事業(地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業) の増
- ○歳出のうち減額補正の主なもの
 - * 臨時福祉給付金事業の減
 - *耐震化促進事業の減
 - *常備消防に係る委託事業の減
 - *公債費利子支払の減
 - *市民文化会館管理運営事業の減

以上が主な内容で、下半期は8億5,481万2千円の増額補正となりました。

【特別会計】

○国民健康保険事業特別会計

歳入としては、繰入金の増、療養給付費等交付金及び共同事業交付金の減でした。 歳出としては、保険給付費、共同事業拠出金及び運営基金積立金の減でした。

○後期高齢者医療特別会計

下半期、補正はありませんでした。

○介護保険事業特別会計

下半期、補正はありませんでした。

○下水道事業特別会計

歳入としては、市債の減でした。

歳出としては、公共下水道建設費、流域下水道費の減でした。

以上が特別会計の下半期の補正状況で、2億308万1千円の減額補正となり、一般会計と特別会計を合わせて、下半期は6億5,173万1千円の増額補正となりました。

3 各会計の決算状況

平成26年度全会計の決算状況は、平成27年5月31日現在、歳入決算額983億9,683万3千円、歳出決算額965億1,705万3千円となり、その差額18億7,978万円が平成27年度へ繰り越されました。

(1) 一般会計

○歳入

平成26年度一般会計歳入決算額の内訳は次のとおりです。

最終予算額617億9,422万円に対し、決算額613億9,727万4千円となり、収入率は99.4%となりました。

昨年度との比較では、国庫支出金が臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の 増等により4億3,616万5千円の増、市税が固定資産税の増等により2億8,89 8万4千円の増、交付金等が地方消費税交付金の交付額の増等により1億2,685万 4千円の増となりましたが、その一方で市債が臨時財政対策債の減等により5億5,2 40万円の減となり、歳入全体では、7億6,088万8千円の増となりました。

平成26年度一般会計歳入決算状況

(単位:千円)

	,				(単位:十	1 1/
科目		26 年	声 度	度 25 年 度		増減率
17 1		予算現額	決算額	決算額	増減額	(%)
市	税	30,496,000	31,017,094	30,728,110	288,984	0.9
交 付 金	等	4,725,408	4,496,397	4,369,543	126,854	2.9
国庫支出	金	9,946,376	9,749,453	9,313,288	436,165	4.7
都 支 出	金	7,585,200	7,476,612	7,405,750	70,862	1.0
市	債	2,786,201	2,353,600	2,906,000	△ 552,400	△ 19.0
その	他	6,255,035	6,304,118	5,913,695	390,423	6.6
合	計	61,794,220	61,397,274	60,636,386	760,888	1.3

※交付金等…地方譲与税、地方特例交付金など その他 …繰入金、繰越金など

○歳出

平成26年度一般会計歳出決算額の内訳は次のとおりです。

最終予算額617億9,422万円に対して、決算額は601億3,956万3千円 となり、執行率は97.3%となりました。

昨年度との比較では、民生費が保育所運営費、臨時福祉給付金事業及び子育て世帯臨時特例給付金事業の増等により20億6,139万3千円の増、総務費が基金積立金の増等により5億5,803万8千円の増、教育費が仲町図書館・公民館整備事業の増等により3億8,234万4千円の増、衛生費が予防接種事業の増等により1億1,802万6千円の増、土木費が都市計画道路3・4・23号線整備事業の減等により3億4,151万9千円の減、その他のうち公債費が償還元金の減等により4億5,006万円の減となり、歳出全体では23億8,192万5千円の増となりました。

平成26年度一般会計歳出決算状況

(単位:千円)

						<u> </u>	1 4/
科目			26 年	F 度	25 年 度	増減額	増減率
	件日		予算現額	決算額	決算額	增例領	(%)
議	会	費	476,010	473,024	466,543	6,481	1.4
総	務	費	9,039,859	8,870,309	8,312,271	558,038	6.7
民	生	費	30,378,174	29,449,514	27,388,121	2,061,393	7.5
衛	生	費	4,591,615	4,536,764	4,418,738	118,026	2.7
労	働	費	37,939	37,829	65,603	△ 27,774	△ 42.3
農	業	費	122,889	87,909	79,393	8,516	10.7
商	工	費	322,119	168,284	165,892	2,392	1.4
土	木	費	4,076,077	3,966,342	4,307,861	△ 341,519	△ 7.9
消	防	費	2,123,744	2,109,130	2,045,789	63,341	3.1
教	育	費	6,589,587	6,456,167	6,073,823	382,344	6.3
そ	の	他	4,036,207	3,984,291	4,433,604	△ 449,313	△ 10.1
合		計	61,794,220	60,139,563	57,757,638	2,381,925	4.1

歳入歳出を差引した12億5,771万1千円が、平成27年度へ繰り越される額です。

(繰越明許費の繰越状況)

繰越事業名と繰越額2億3,489万9千円の内訳は次のとおりです。

(単位:千円)

事業名	金額
人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略策定	10,000
介護予防見守りボランティアコーディネート事業	15,000
子育てふれあい広場事業	8,000
子育て支援イベント事業	6,279
被災農業者向け経営体育成支援事業	20,100
プレミアム商品券発行補助事業	126,220
観光まちづくり魅力PR事業	16,000
市道第A-15号線道路補修工事	25,000
文化財の周知・活用推進事業	8,300
合 計	234,899

(事故繰越の繰越状況)

事故繰越はありませんでした。

(2) 国民健康保険事業特別会計

(附表1の(1)を参照)

○歳入

総額は178億6,138万3千円で、主なものは、国庫支出金38億3,057万2千円(構成比21.5%)、国民健康保険税37億5,375万5千円(21.0%)、前期高齢者交付金35億9,179万6千円(20.1%)、繰入金26億500万円(14.6%)、共同事業交付金19億6,693万5千円(11.0%)、都支出金11億7,400万円(6.6%)などとなっています。

○歳出

総額は175億8,501万6千円で、主なものは、保険給付費115億6,711万2千円(65.8%)、後期高齢者支援金等25億3,716万7千円(14.4%)、共同事業拠出金18億9,632万7千円(10.8%)、介護納付金10億6,500万5千円(6.0%)などとなっています。

なお、保険給付費のうちで主なものは、療養諸費で102億2,658万5千円、 高額療養費12億1,675万4千円、出産育児一時金9,605万8千円などとなっています。

(3)後期高齢者医療特別会計

(附表1の(2)を参照)

○歳入

総額は37億8,016万8千円で、主なものは、後期高齢者医療保険料19億1,864万5千円(50.7%)、繰入金17億2,600万円(45.7%)、諸収入9,046万5千円(2.4%)などとなっています。

○歳出

総額は37億3,048万円で、主なものは広域連合納付金35億1,486万円 (94.2%)、保健事業費1億732万8千円 (2.9%)、葬祭事業費4,715万円 (1.3%)などとなっています。

(4) 介護保険事業特別会計

(附表1の(3)を参照)

○歳入

総額は114億2,431万1千円で、主なものは、支払基金交付金30億7,891万5千円(27.0%)、国庫支出金24億4,586万9千円(21.4%)、保険料24億1,177万3千円(21.1%)、繰入金16億8,031万9千円(14.7%)、都支出金16億2,464万7千円(14.2%)などとなっています。

○歳出

総額は112億5,903万2千円で、主なものは保険給付費105億4,222万

6 千円 (93.6%)、地域支援事業費 2 億5,896万円 (2.3%)、総務費 2 億5,854万6千円 (2.3%)などとなっています。

(5) 下水道事業特別会計

(附表1の(4)を参照)

○歳入

総額は39億3,369万6千円で、主なものは使用料及び手数料21億4,285万3千円(54.5%)、一般会計からの繰入金12億1,300万円(30.9%)、市債2億8,750万円(7.3%)などとなっています。

○歳出

総額は38億296万1千円で、その内訳は公債費16億8,774万3千円(44.4%)、下水道管理費14億9,651万7千円(39.4%)、公共下水道建設費5億3,813万8千円(14.1%)及び東京都が工事を施工している流域下水道費(負担金)として8,056万3千円(2.1%)となっています。

Ⅱ 市民の負担の概況

市民の皆さんから納めていただいた市税の合計は、310億1,709万4千円です。 これを市民一人当たりの負担におきかえてみますと、約16万6千円(昨年度約16万 5千円)となります。

これに対して、市が行った事業に要した経費(一般会計)は市民一人当たりにすると約32万1千円(昨年度約31万1千円)となります。

詳細につきましては、次表のとおりです。

平成26年度市税の状況

項目	決算額	構成比	市民一人当たり 負担額	
市民	千円 15,808,672	% 51.0	円 84,390	
固定資産	11,665,293	37.6	62,272	
都市計画税	2,522,885	8.1	13,468	
市たばこれ	922,825	3.0	4,926	
軽自動車	97,419	0.3	520	
特別土地保有和	Ź O	0.0	0	
合	31,017,094	100.0	165,576	

平成27年3月31日現在人口 住民基本台帳登録数 187,328 人

※都市計画税は、公共下水道整備、都市計画道路3・4・23号線整備事業、 道路新設改良事業、などに充当しています。

Ⅲ 財産、市債及び一時借入金の現在高

1 市有財産の状況

庁舎、出張所、地域センター、市民文化会館、福祉会館、保育園、小・中学校、公民館、図書館などの建物や土地、債権及び基金などの平成27年3月31日現在の状況は次表のとおりです。

土地	957, 005. 45 m²
建物	310, 834. 37 m²
物権(地上権)	1, 202. 17 m²

有価証券	1,000千円
出資による権利	526, 019千円
債権	1,415,479千円
基金	10,643,622千円

2 市債の現在高

(附表2を参照)

平成26年度末現在の市債現在高は、一般会計、下水道事業特別会計を合わせて390億3,323万8千円で、前年度同時期に比べ、23億5,358万6千円、5.7%の減となっています。

市民1人当りでは約20万8千円となります。

なお、これらの市債現在高に対する今後支払うべき利子の額は、32億8,115万8千円になります。今後市が市債の償還に支払うべき額は、市債現在高と利子を合わせ、423億1,439万6千円となります。

3 一時借入金

平成26年度はありませんでした。

平成26年度下半期における各会計の補正状況

					当		初	上	半	期		下	半期		継続費及び	最終予算額	前年度最終	(増減率%)
					予	算	額	補	正	額	11月補正	12月補正	3月補正	下半期計	繰越事業費 繰越額		予 算 額	増減額
_		般	会	計	59,	, 178,	000	1,	611,	583	67, 272	53, 384	734, 156	854, 812	149, 825	61, 794, 220	59, 235, 764	(4. 3) 4 2, 558, 456
	国	民健身	東保険	拿事業	17,	, 739,	000		222,	305	0	0	△158, 081	△158, 081	0	17, 803, 224	18, 010, 858	$(\triangle 1.2)$ $\triangle 207, 634$
特別	後	期高	齢者	医療	3,	, 709,	000		48, 2	209	0	0	0	0	0	3, 757, 209	3, 524, 958	(6. 6) 232, 254
会計	71	護保	マ 険	事 業	11,	, 780,	000		191,8	392	0	0	0	0	0	11, 971, 892	11, 261, 109	(6. 3) 710, 783
Р	下	水	道	事 業	4,	, 068,	000		23,	184	0	0	△45, 000	△45, 000	0	4, 046, 184	4, 293, 676	$(\triangle 5. 8)$ $\triangle 247, 492$
	合		Ī	=	96,	, 474,	000	2,	097,	173	67, 272	53, 384	531, 075	651, 731	149, 825	99, 372, 729	96, 326, 362	(3. 2) 3, 046, 367

附表 1

特别会計歳入歳出決算状況

(1) 国民健康保険事業特別会計

歳 入 決 算 状 況

(単位:千円)

				(—] :-	<u>. • / </u>
科目	26 年	度	25年度	増減額	増減率
行 日 	予算現額	決算額	決算額	垣似領	(%)
国民健康保険税	3, 727, 256	3, 753, 755	3, 834, 598	△80, 843	△2. 1
国 庫 支 出 金	3, 678, 751	3, 830, 572	3, 606, 468	224, 104	6. 2
療養給付費等交付金	610, 984	612, 272	732, 063	△119, 791	△16. 4
前期高齢者交付金	3, 591, 796	3, 591, 796	3, 940, 864	△349, 068	△8.9
都 支 出 金	1, 147, 902	1, 174, 000	1, 090, 246	83, 754	7. 7
共同事業交付金	1, 976, 337	1, 966, 935	1, 843, 437	123, 498	6. 7
繰 入 金	2, 798, 919	2, 605, 000	2, 500, 000	105, 000	4. 2
繰 越 金	254, 334	254, 334	544, 443	△290, 109	△53. 3
そ の 他	16, 945	72, 719	42,014	30, 705	73. 1
合 計	17, 803, 224	17, 861, 383	18, 134, 133	△272, 750	△1.5

歳 出 決 算 状 況

							(1 1 ==	<u> </u>
科目		26 年	度	25年度	増減額	増減率		
付 日 				予算現額	決算額	決算額	垣似領	(%)
総	務		費	183, 083	169, 665	180, 317	△10, 652	△5.9
保険	給	付	費	11, 706, 900	11, 567, 112	11, 618, 410	△51, 298	△0. 4
後期高齢	者支	援金	等	2, 537, 168	2, 537, 167	2, 495, 408	41, 759	1. 7
老人保	健拠	11 出	金	88	88	94	$\triangle 6$	△6.4
介 護	納	付	金	1, 065, 006	1, 065, 005	1, 026, 959	38, 046	3. 7
共同事	業拠	11 出	金	1, 917, 016	1, 896, 327	1, 844, 596	51, 731	2.8
保健	事	業	費	193, 376	171, 010	165, 141	5, 869	3.6
基金	積	立	金	6, 158	5, 740	105, 651	△99, 911	△94. 6
そ	の		他	194, 429	172, 902	443, 223	△270, 321	△61. 0
合			計	17, 803, 224	17, 585, 016	17, 879, 799	△294, 783	△1.6

(2)後期高齢者医療特別会計

歳 入 決 算 状 況

(単位:千円)

						\	4 1 1 1 1 /
	科目		26 年	度	25年度	増減額	増減率
	17 日		予算現額	決算額	決算額	4百/00代	(%)
後期高	齢者医療	保険料	1, 888, 203	1, 918, 645	1, 764, 714	153, 931	8. 7
使用制	斜及び手	数料	1	0	0	0	_
繰	入	金	1, 726, 000	1, 726, 000	1, 593, 700	132, 300	8. 3
繰	越	金	45, 057	45, 058	67, 857	△22, 799	△33. 6
諸	収	入	97, 948	90, 465	87, 661	2,804	3. 2
合		計	3, 757, 209	3, 780, 168	3, 513, 932	266, 236	7. 6

歳 出 決 算 状 況

								(+)	<u>. • / </u>
	科目		26 年	度	25年度	増減額	増減率		
				予算現額	決算額	決算額	垣似領	(%)	
総	ž	膐		費	16, 974	15, 203	8, 746	6, 457	73.8
広:	域連つ	合	納付	金	3, 514, 948	3, 514, 860	3, 250, 141	264, 719	8. 1
保	健	事	業	費	122, 420	107, 328	100, 242	7, 086	7. 1
葬	祭	事	業	費	51, 300	47, 150	48, 600	△1, 450	△3.0
諸	支		出	金	48, 567	45, 939	61, 146	△15, 207	△24. 9
予	ſ	浦		費	3,000	0	0	0	_
合				丰	3, 757, 209	3, 730, 480	3, 468, 875	261, 605	7. 5

(3) 介護保険事業特別会計

歳 入 決 算 状 況

(単位:千円)

						(=	· 1 1 1 /
	科目		26 年	度	25年度	増減額	増減率
	17 日		予算現額	決算額	決算額	垣似領	(%)
保	険	料	2, 368, 690	2, 411, 773	2, 331, 550	80, 223	3. 4
国	庫 支 と	出 金	2, 529, 538	2, 445, 869	2, 346, 062	99, 807	4. 3
支:	払基金交	付金	3, 284, 872	3, 078, 915	2, 934, 935	143, 980	4. 9
都	支 出	金	1, 714, 429	1, 624, 647	1, 546, 614	78, 033	5. 0
繰	入	金	1, 892, 411	1, 680, 319	1, 577, 600	102, 719	6. 5
繰	越	金	181, 731	181, 732	244, 421	△62, 689	△25. 6
そ	の	他	221	1,056	1, 103	△47	△4. 3
合		計	11, 971, 892	11, 424, 311	10, 982, 285	442, 026	4.0

歳 出 決 算 状 況

科目		26 年 度		25年度	増減額	増減率
		予算現額	決算額	決算額	1百/00代	(%)
総務	費	275, 282	258, 546	248, 809	9, 737	3. 9
保険給付	寸 費	11, 229, 452	10, 542, 226	10, 007, 606	534, 620	5. 3
地域支援事	業 費	263, 856	258, 960	247, 321	11, 639	4. 7
基金積立	立 金	140, 759	140, 077	169, 242	△29, 165	△17. 2
諸 支 出	金	59, 900	59, 223	127, 575	△68, 352	△53. 6
そ の	他	2, 643	0	0	0	_
合	計	11, 971, 892	11, 259, 032	10, 800, 553	458, 479	4. 2

(4) 下水道事業特別会計

歳 入 決 算 状 況

(単位:千円)

				\ 1 12	<u> 1/ </u>
科目	26 年	度	25年度	増減額	増減率
	予算現額	決算額	決算額	4百/19(49)	(%)
受益者負担金	107	0	0	0	_
使用料及び手数料	2, 220, 677	2, 142, 853	2, 151, 001	△8, 148	△0.4
国 庫 支 出 金	124, 700	94, 790	89, 150	5, 640	6. 3
都 支 出 金	6, 235	4, 739	4, 457	282	6. 3
繰 入 金	1, 213, 000	1, 213, 000	1, 383, 000	△170, 000	△12. 3
市 債	288, 200	287, 500	236, 100	51, 400	21.8
そ の 他	193, 265	190, 814	271, 701	△80, 887	△29. 8
合 計	4, 046, 184	3, 933, 696	4, 135, 409	△201, 713	△4. 9

歳 出 決 算 状 況

科	· 目	26 年 度		25年度	増減額	増減率
什	· 日	予算現額	決算額	決算額	追 例領	(%)
下水道	道管理費	1, 645, 685	1, 496, 517	1, 534, 999	△38, 482	△2. 5
公共下方	k 道 建 設 費	607, 490	538, 138	413, 326	124, 812	30. 2
流域下	水道費	81, 336	80, 563	76, 831	3, 732	4. 9
公	債 費	1, 691, 489	1, 687, 743	1, 920, 068	△232, 325	△12. 1
そ	の他	20, 184	0	0	0	_
合	計	4, 046, 184	3, 802, 961	3, 945, 224	△142, 263	△3. 6

附表 2

一般会計・下水道事業特別会計の市債の現在高 平成26年度末の状況は次のとおりです。

市債の現在高

	区	分		現在高 (千円)	市民一人当り 借入額(円)
_	般	会	計	29, 508, 042	157, 521
下水道事業特別会計			会計	9, 525, 196	50, 848
	合	計		39, 033, 238	208, 368

人口 住民基本台帳登録数

平成27年3月31日現在人口 187,328人